

## 作業療法 (OT : Occupational Therapy)

### ○対象とするお子さん

- ・ 運動発達の遅れが原因で、動作がぎこちない、落ち着きがない、集中できない。
- ・ 服の着脱がスムーズにできない、筆記用具やハサミ等の道具の操作が苦手である、箸やスプーンを上手に使えないなど手先の細かな動作が難しい。
- ・ 感覚に偏りがあり上手く遊べない（例：粘土や砂で遊べない、ブランコに乗れない）。
- ・ 大きさや色・形・方向・数の違いがわからない。

### ○作業療法で行っていること

お子さんご家族の思いや願い、生活を考慮し、発達状況に合わせた遊びや課題を選択して提供します。また、楽しみながら意欲的に集中して取り組めるように関わります。

- ・ 生活や遊びに必要な座位や立位の姿勢保持・バランス、移動動作、握る・つまむ等の手の使い方の獲得に向けて支援します。
- ・ 筆記用具やハサミ、定規などの道具操作の難しさに対して、手の細かな使い方の練習、道具の工夫や補助具の提案を行うことにより、道具操作の向上を目指します。
- ・ 遊びの中で、様々な感覚刺激を受け取り、それらを適切な運動や行動に結びつける経験を積み重ねることによって、学習に必要な大きさ・色・形・方向・数等が理解できるよう支援を行います。
- ・ 食事・着替え・排泄などの身の回り動作の難しさに対して、動作能力の向上や道具の工夫、介助方法のアドバイスを含めた支援を行います。
- ・ 必要に応じて幼稚園・保育園・小学校・児童デイサービス事業所等と連携し、地域生活支援を行います。

